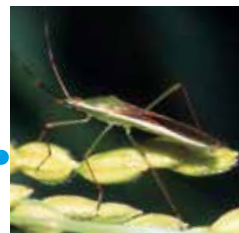


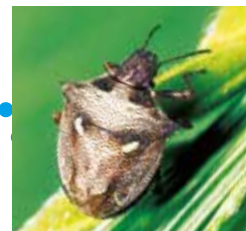
無人航空機による  
散布にご利用いただけます。



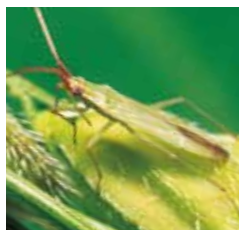
# 水稲の省力的な 害虫防除に!



クモヘリカメムシ



トゲシラホシカメムシ



アカヒゲホソミドリカスミカメ

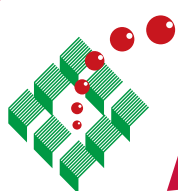


ヒメトビウンカ



ツマグロヨコバイ

浸透移行性殺虫剤



# スタークルメイト®

## 1キロH粒剤

高い斑点米  
防止効果



スタークルメイト処理



無処理



- 特長**
- 粒剤の水面施用でカメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイの防除が可能です。
  - 顕著な吸汁阻害効果で、カメムシの斑点米被害を防ぎます。
  - 無人航空機で散布できる粒剤です!

## 適用害虫および使用方法

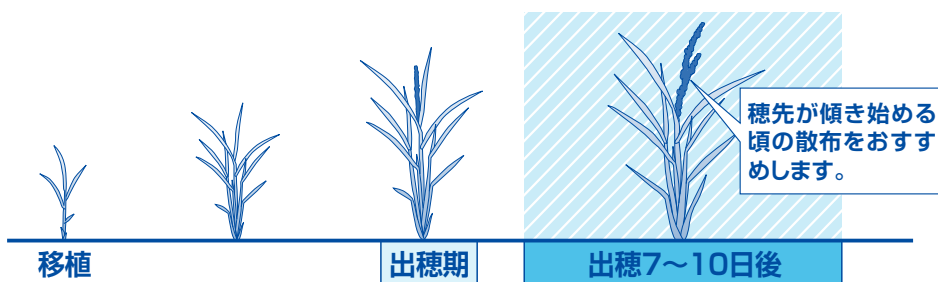
(2020年8月12日付登録内容)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	使用方法
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類 イネミズゾウムシ	1kg/10a	収穫 7日前まで	3回以内	4回以内 (育苗箱への処理及び 側条施用は合計1回以内、 本田での散布、空中散布、 無人航空機散布は合計3回以内)	散布  無人航空機 による散布

## カメムシへの上手な使い方

出穂7~10日後に処理することで高い斑点米抑制効果が得られます。

水の出入りを止めて**湛水状態(3cm程度)**で散布し、かけ流しはしないでください(自然落水は可)。深水は避けてください。



注)カメムシの発生状況によっては使用時期が異なることがありますので、使用方法に注意し、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。またカメムシの多発時や遅発生時は、補正散布を推奨します。

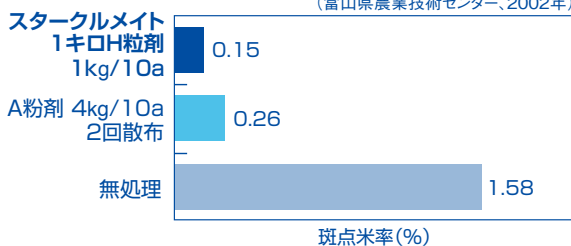
**スタークルメイト  
1キロH粒剤  
使用適期**

## 試験成績

平成14年度「一般委託試験成績」(日本植物防疫協会)より一部転記

### ■カメムシ類 (アカヒゲホソミドリカスミカメ、トゲシラホシカメムシ)

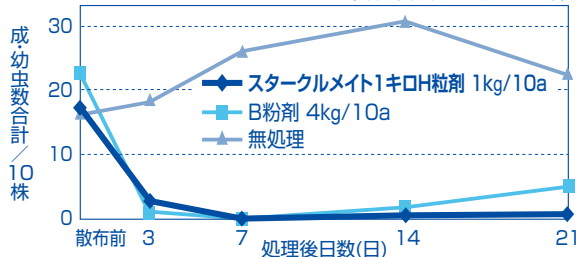
(富山県農業技術センター、2002年)



- 対象害虫の発生状況：多発生 ●品種：ハナエチゼン ●試験規模：1区95m<sup>2</sup>、2連制
- 処理：7月22日(出穂3日後)、対照剤は7月22日および7月29日(出穂10日後)の2回散布 ●調査：8月19日に30株について斑点米(精玄米)を調査

### ■ツマグロヨコバイ

(島根県農業試験場、2002年)



- 対象害虫の発生状況：中発生 ●品種：コシヒカリ ●試験規模：1区150m<sup>2</sup>、1連制
- 処理：7月24日(出穂日) ●調査：処理3, 7, 14および21日後に10株につき成・幼虫数を調査した。

## ⚠ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤を使用する場合には、湛水状態(3cm程度)で田面に均一に散布し、4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水やかけ流しをしないでください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
  - ①事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
  - ②散布薬剤の飛散によって他の動植物等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。

- ③薬剤が水源池、飲料用水、養殖池、養魚田等に飛散、流入しないように十分注意してください。
- ④使用後の機体散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ⑤使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないように注意してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。
  - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗い、眼科医の手当を受けてください。
- 使用に際しては、保護眼鏡、マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣等を着用し、作業後は顔、手足等の皮膚の露出部を石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくにはじめて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

万一、誤食した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場等に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。本印刷物は2020年8月12日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

SMG1G11E



**三井化学アグロ株式会社**

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング  
ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>